



# 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)

Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

## 未来の“あたりまえ”を社会に実装するビジネスピッチ

高齢者が生涯にわたって自立的に経済活動ができる包摂的な社会経済システム構築(D3)

# 認知症バリアフリー 金融包摂社会の実現

2026年3月18日

三菱UFJ信託銀行

石崎 浩二



## 認知症 + 予備群(MCI)



おかしいと思っても・・・まさか自分が・・・

認めたくない、大丈夫なふりをしよう、病院へは怖くていけない

**本人も、家族も、気づきにくい**



	18,760	18,760
5	22,160	22,100
6	34,880	34,200
7	36,500	36,680
8	15,880	15,880
9	66,180	66,080
10	17,700	17,600
11	27,480	27,400
12	27,440	27,400
	294,980	
	294,980	294,380
		当月累計B
		294,380

# 日常的な金銭管理もできなくなる

どこの銀行と  
取引してたのかな？



暗証番号  
思い出せない



# DXが進むと、取り残される高齢者

ネットバンク  
難しくて、使えないよ!



ATMで振込は無理よ



## 金融機関も困っている

通帳また失くしてる  
認知症なのかな？  
本人に言えないし、  
家族にも伝えていいか迷うな

複数人で確認するけど、  
手続きに何時間もかかって、  
他のお客様を待たせて  
困ったな



## エイジズム？ 高齢者の意思は尊重されているのか？

ボケてないのに  
80歳だと投信買えないのか！  
認知機能は問題ないよ。

子供が同席しないと  
取引できないのは  
馬鹿にされてる



# 家族も困っている？

何度もATMから引出してるけど、  
何に使ってるのかな？  
銀行は止めてくれないのかな？



相続のこと話したいけど、  
聞けない・・・  
遺言作れるのか心配

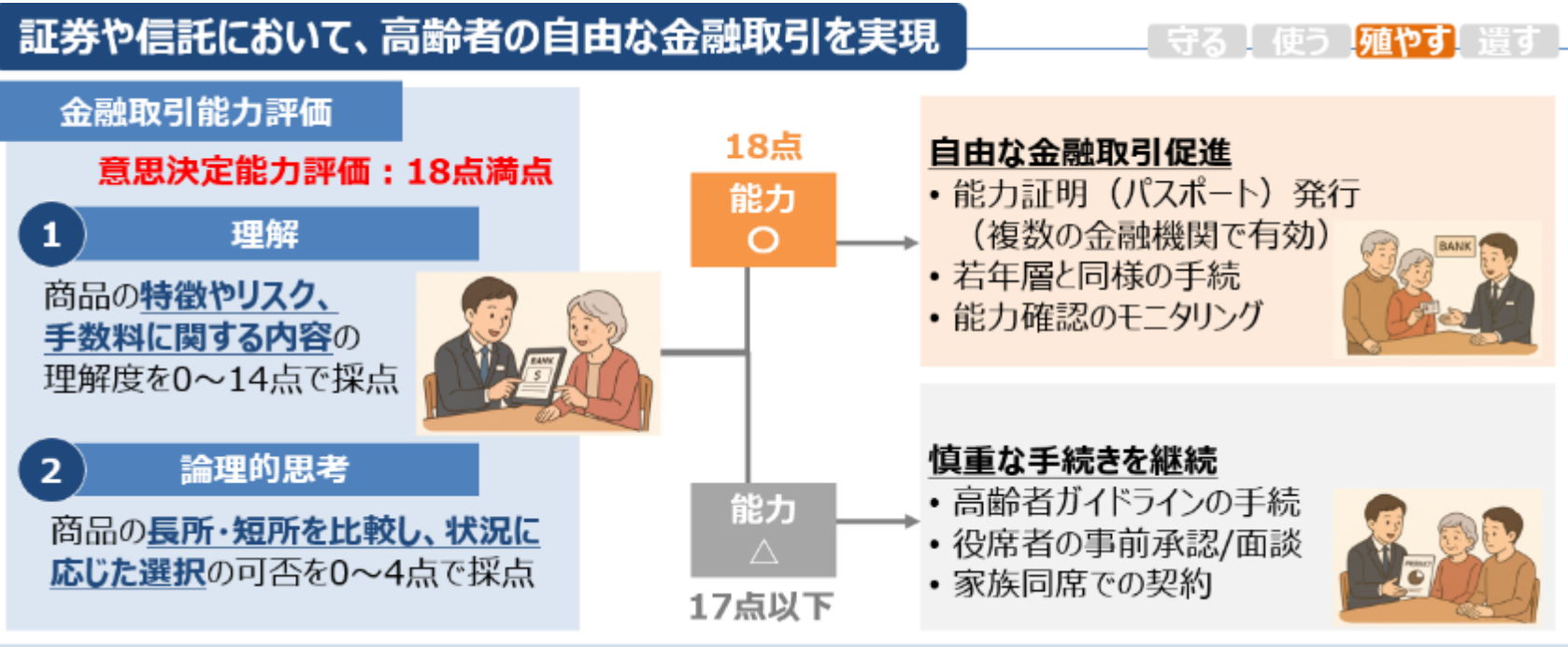


認知機能に応じた金融取引ができるAIツールがあればいいのに。。



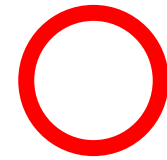


# 自由に取引できる能力証明のパスポートがあれば・・・

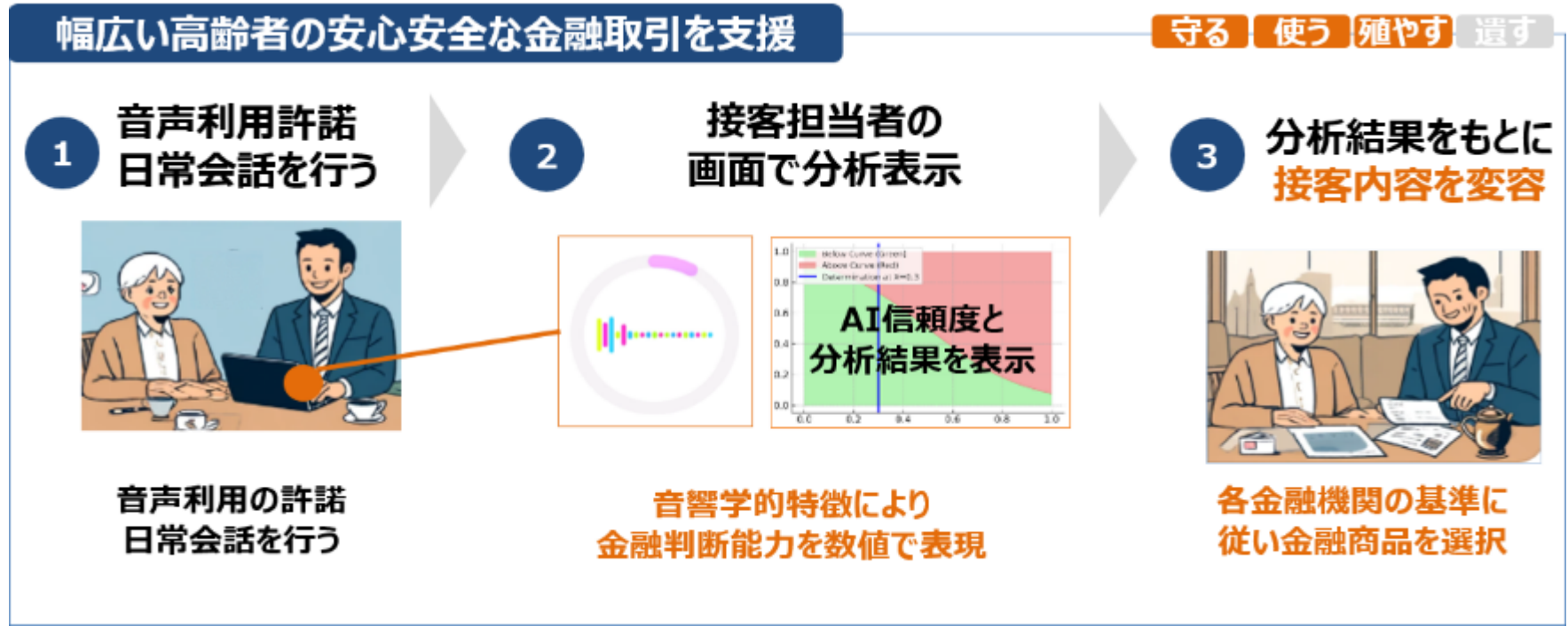




# 気の重くなる検査でなく、自然な会話の音声で分ければ・・・



「10時10分の針を書いてください」



# 遺言も正しく書ければ・・・



## 高齢者の遺言内容理解度を確認

守る 使う 殖やす **遺す**

### 1 手続き説明

この遺言をお亡くなりになった後に確実に執行するために最後のステップをふませてください。



### 2 同意取得

作成された遺言について簡単な確認をさせていただきます。いくつか質問いたします。



### 3 ツールの使用

まず、保有されている財産について教えてください。次に・・・



### 4 提案

判定結果も踏まえて、ご自分の遺言についてよく理解されていることがわかりました。後日、公証役場に行きましょう



でも。。。  
金融機関と取引のない人はどうすればいいの？

要支援者	金銭管理が困難	18%
要介護者(自宅)	家族のサポートなし	32%

日本総合研究所 金銭管理を必要とする高齢者のボリュームから筆者加工

### 認知機能低下時の相談相手(70~74歳)

配偶者	子供	親族	友人	近隣住民	地域包括支援センター	社会福祉協議会	ケアマネ
67%	81%	21%	12%	4%	8%	5%	10%

生命保険文化センター ライフマネジメントに関する高齢者の意識調査2021

# 福祉関係者に頼ればいいのか???



## 福祉関係者も困っている

盗難を疑われるから  
お金の管理や相談は受けたくても、  
業務外だから…

もしかしたら、  
詐欺にあっているかも…

金融知識ないし、  
相談されても困る



# 金融機関と福祉関係者が連携できればいいのに。。

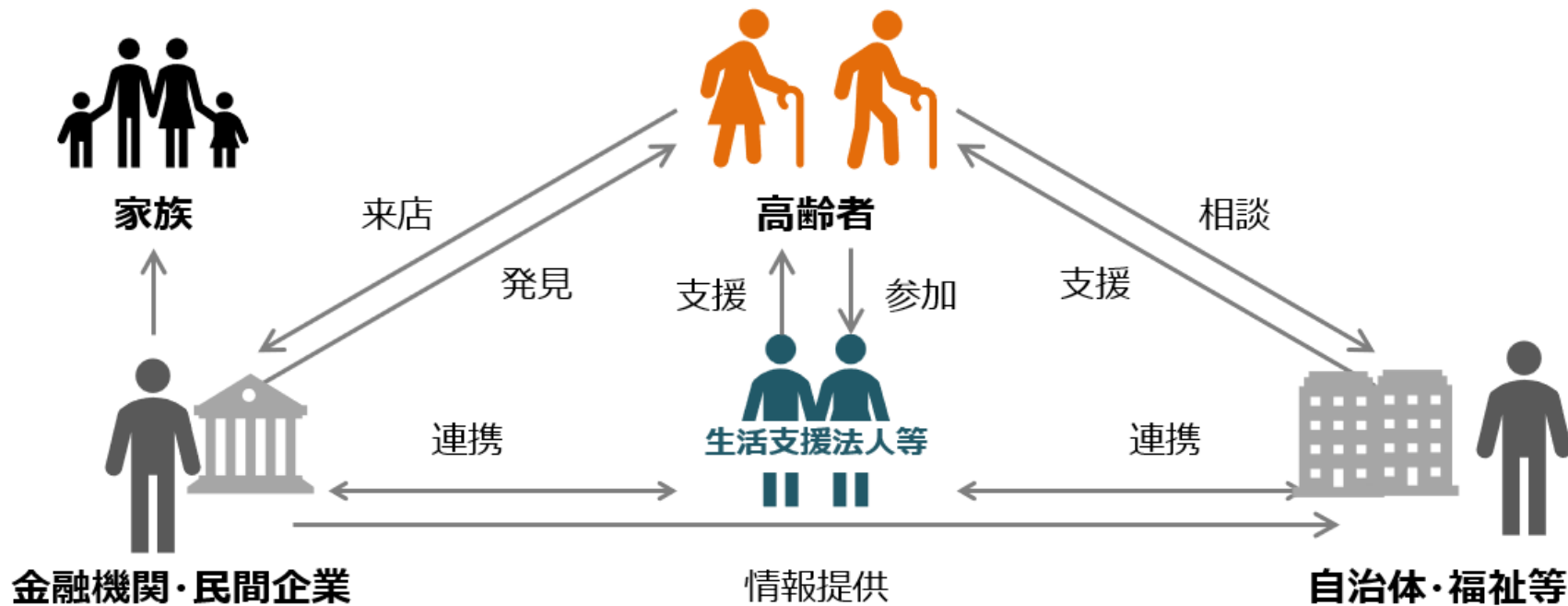




## 焼津市・京丹後市・墨田区・世田谷区・立川市等で検討中

金融機関が地域と連携して、高齢者を適した地域資源に接続

守る 使う 殖やす 遺す



**AI技術の信頼性は高くなっている  
福祉関係者も金融機関との連携に前向き**

**でも、社会実装は容易ではない!!**

# みんなリスクを取りたがらない

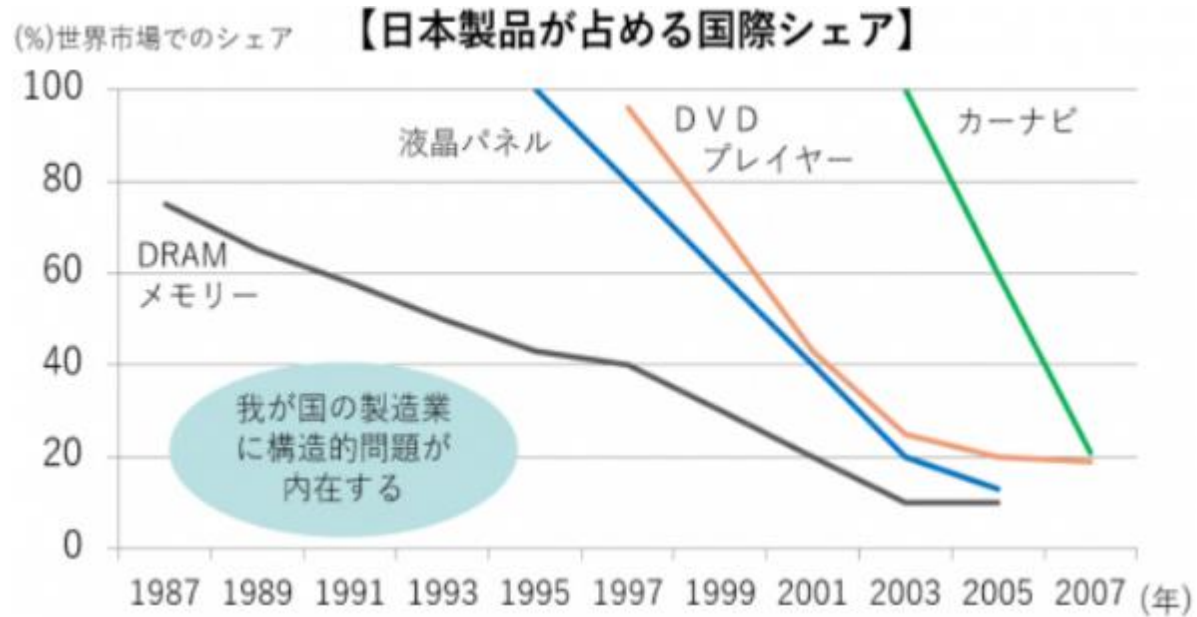
個人情報保護法  
の壁

ELSI  
倫理・法律・社会

消費者安全法・  
社会福祉法の壁

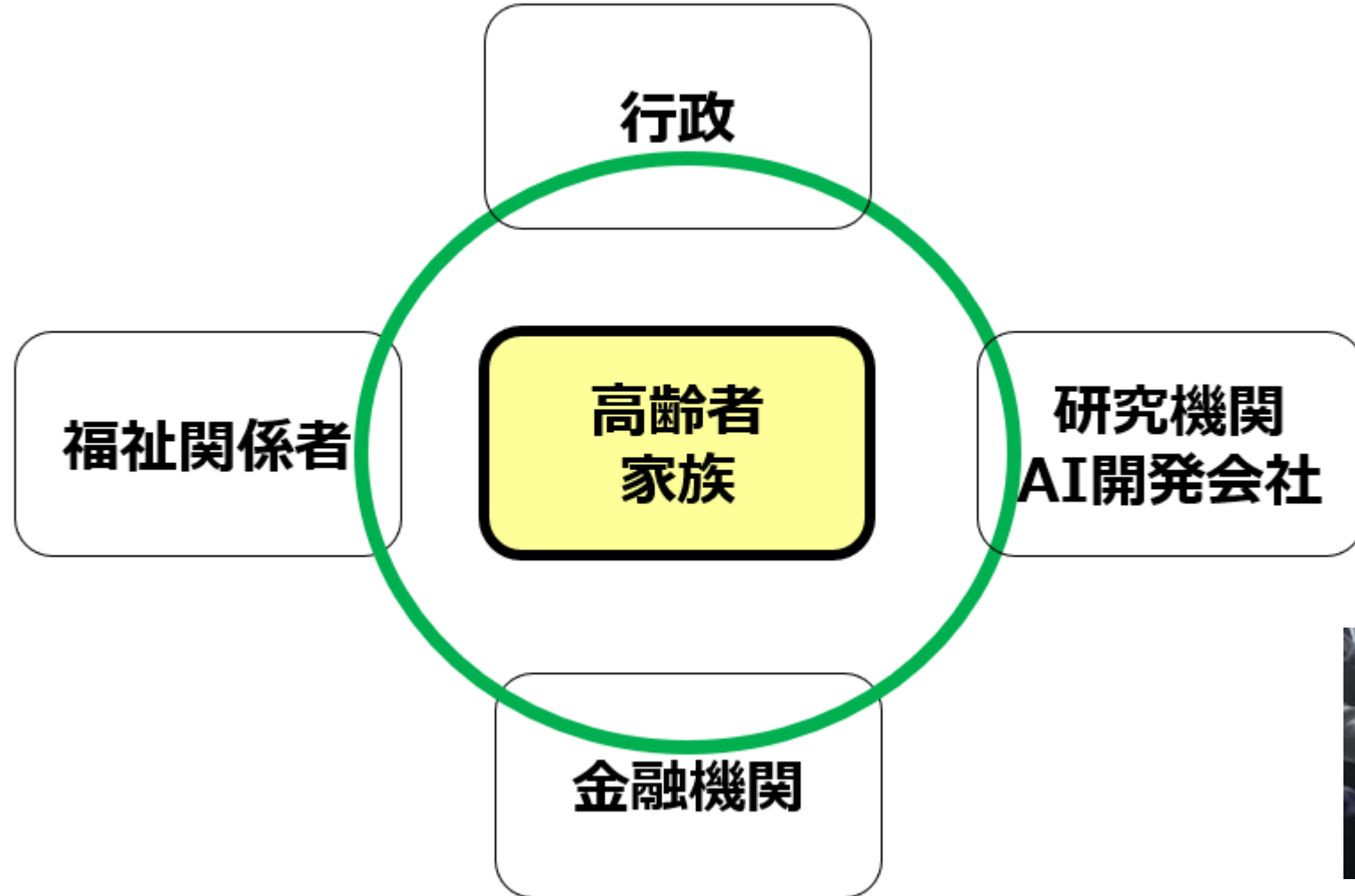


# 技術力はあったのに、オールジャパンで生態系を作るのが苦手な日本



妹尾堅一郎『技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのかー画期的な新製品が惨敗する理由』（ダイヤモンド社 2009年）

# 新しいルール・仕組みを作るためには、社会の理解醸成が不可欠



**社会の理解醸成には、  
社会実装の実証実験がたくさん必要です。**

# 自治体・福祉関係者の皆様 金融機関の皆様

社会実装に参加して、力をお貸しく下さい  
お願いします

# 認知症バリアフリーー 金融包摂社会を実現します 必ず。。。

